

木材需給動向について (全国)

2025年10月

林野庁

林産物に関するマンスリーレポート「モクレポ」

木材・木材製品、特用林産に関する最新の統計データや、林野庁の施策に関するトピックス、セミナー・イベントの情報などを取りまとめ、毎月中旬に更新しています。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/toukei/monthlyreport.html>

(QRコードからもアクセスできます。)



目次

1 価格の動向

(1) 原木価格（原木市場・共販所）

ア スギ（全国）

イ ヒノキ（全国）

(2) 製品価格

2 工場の原木等の入荷、製品の生産等の動向

(1) 製材（全国）

(2) 合板（全国）

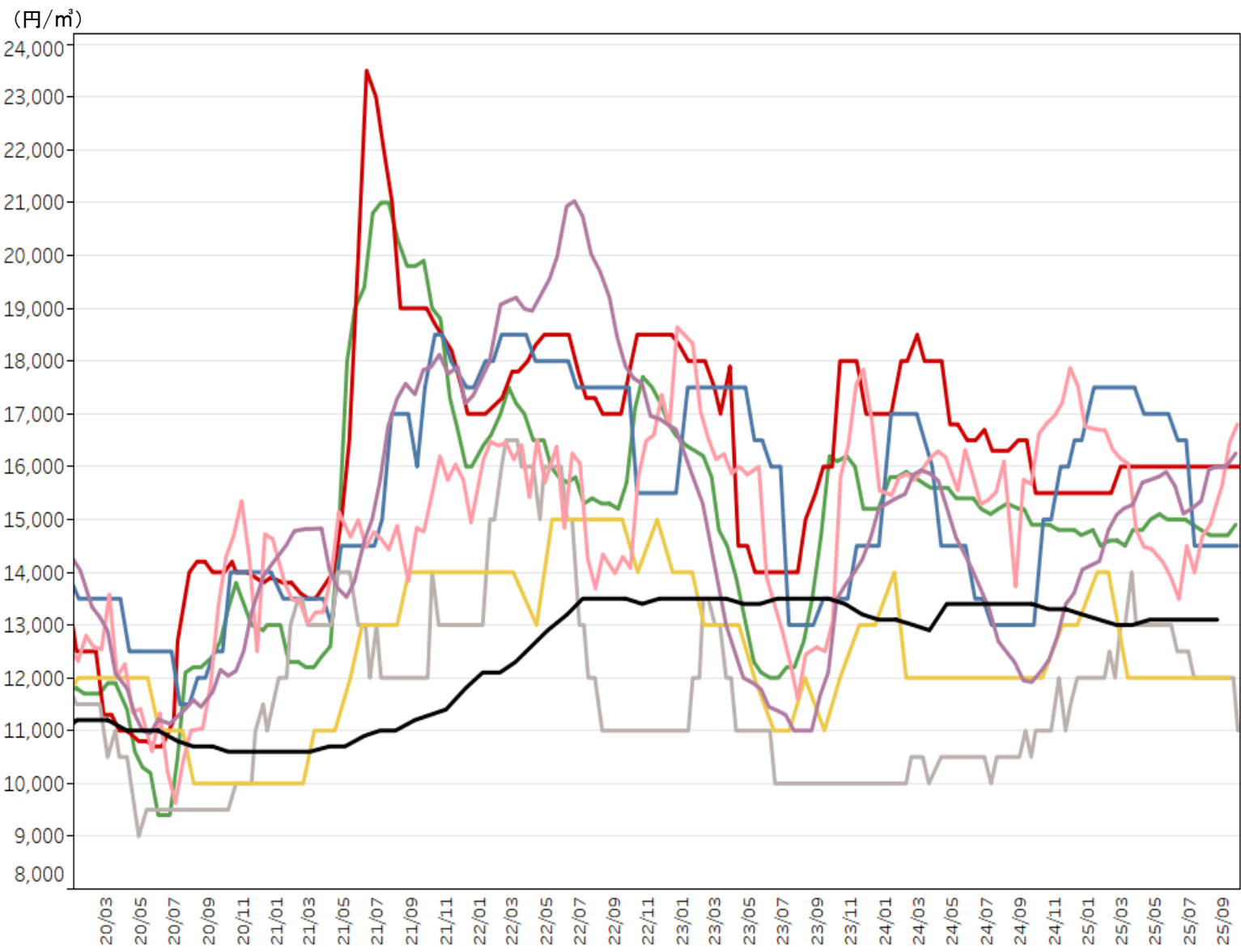
(3) チップ（全国）

3 住宅着工戸数の動向

4 木材輸出量

1 価格の動向 (1) 原木価格 (原木市場・共販所)
ア スギ (全国) 径24cm程度、長3.65~4.0m (2020年1月~)

• 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、11,000円~16,800円/㎡となっている。



(単位：円/㎡)			
都道府県	2025年直近※	前年同期	前年同期比
北海道	13,100	13,400	98%
秋田県	16,250	11,920	136%
栃木県	16,800	15,670	107%
長野県	12,000	12,000	100%
岡山県	11,000	11,000	100%
高知県	14,500	13,000	112%
熊本県	16,000	15,500	103%
宮崎県	14,900	14,900	100%

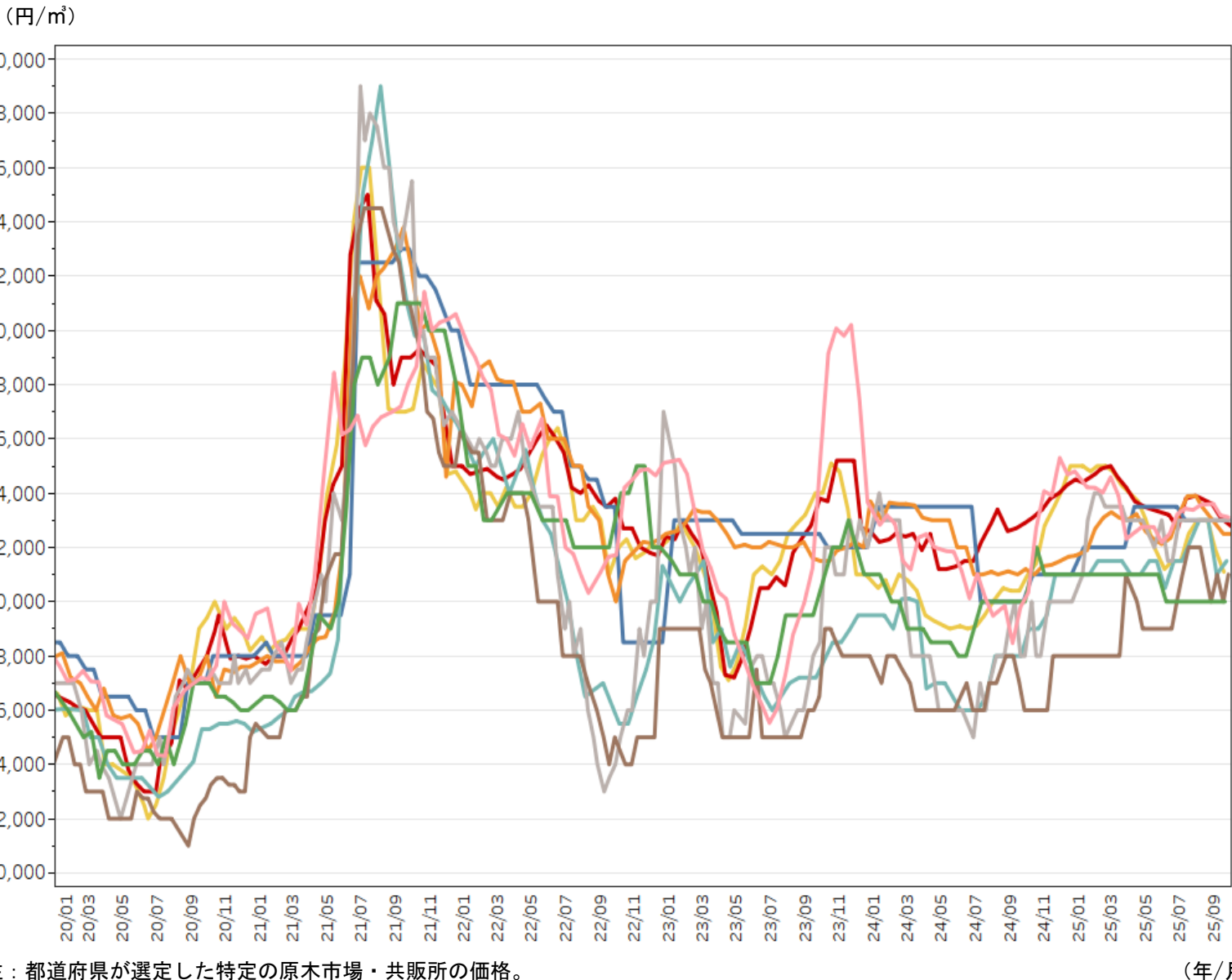
※北海道については8月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については9月の値を使用。

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。
注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

資料：林野庁木材産業課調べ

イ ヒノキ（全国） 径24cm程度、長3.65～4.0m（2020年1月～）

・ 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、20,000円～23,110円/㎡となっている。



(単位：円/㎡)

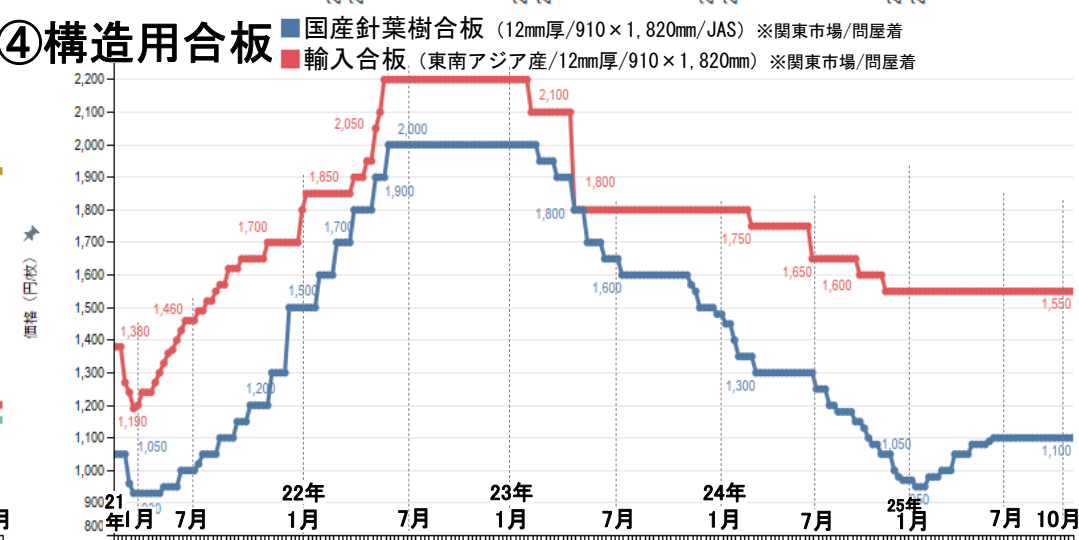
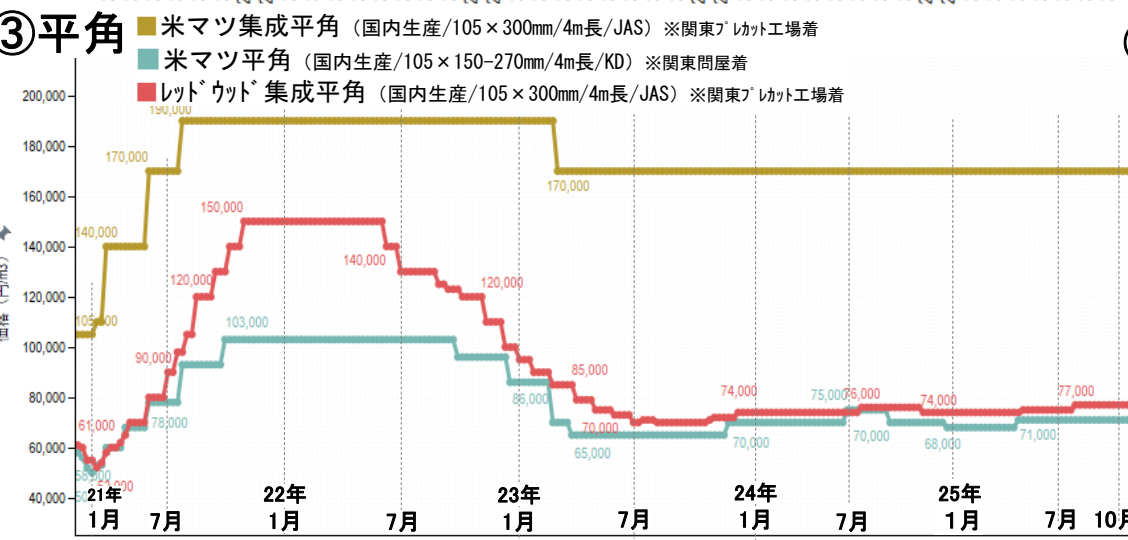
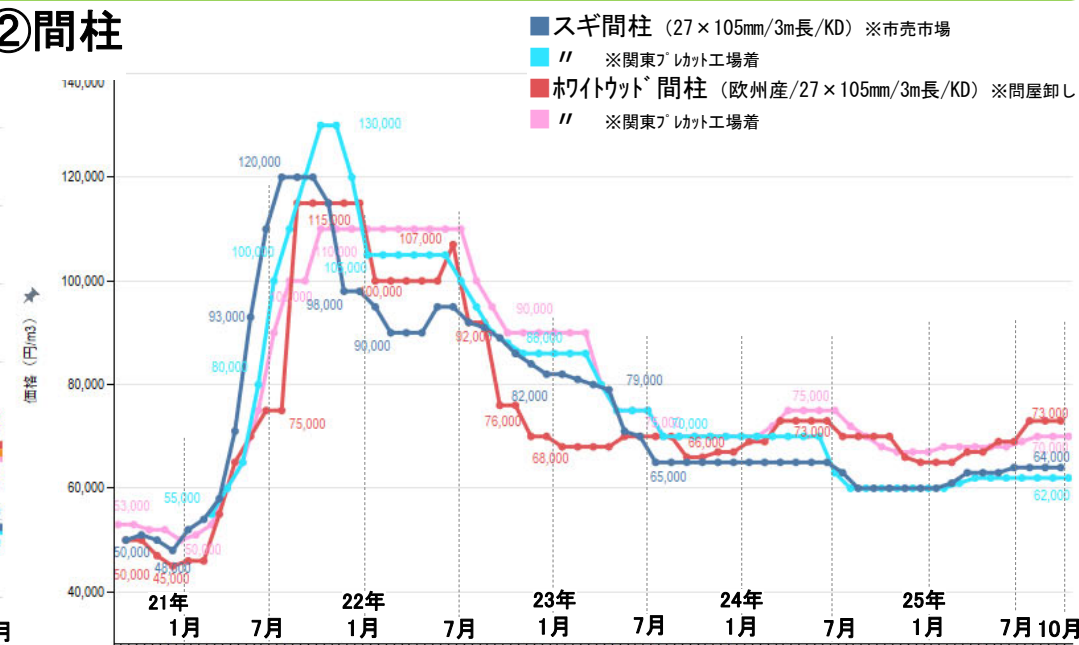
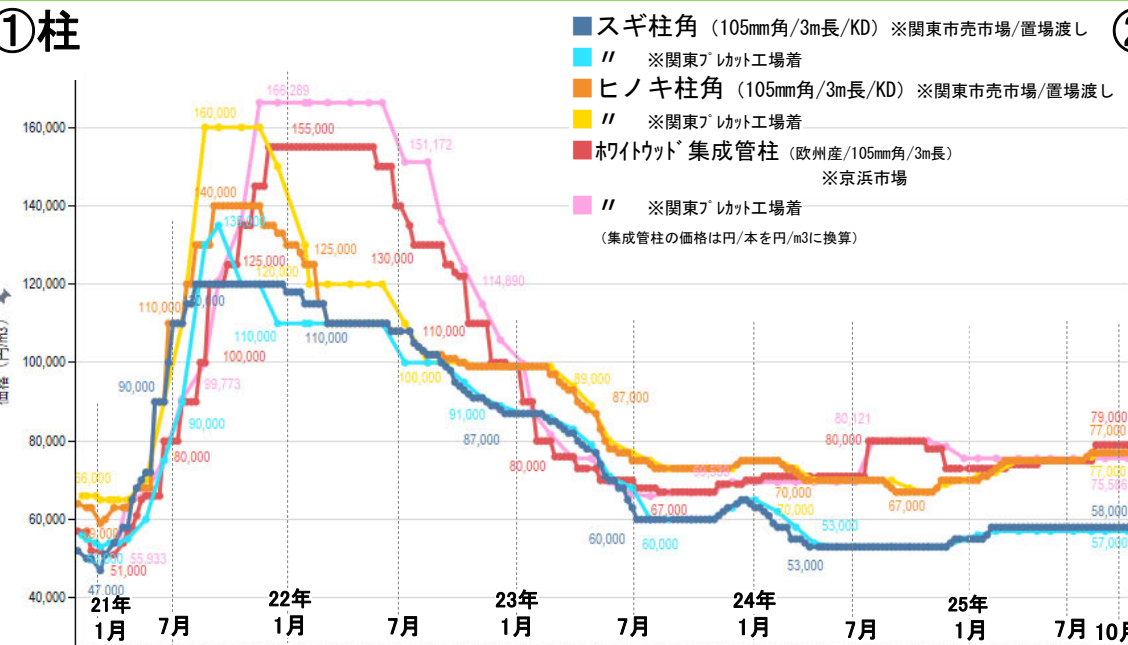
都道府県	2025年直近※	前年同期	前年同期比
栃木県	23,110	19,800	117%
静岡県	20,000	20,000	100%
兵庫県	21,000	16,000	131%
岡山県	23,000	18,000	128%
広島県	21,500	18,000	119%
愛媛県	22,500	21,200	106%
高知県	23,000	20,000	115%
熊本県	22,800	22,900	100%
大分県	21,100	20,400	103%

※各県9月の値を使用。

注：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。
資料：林野庁木材産業課調べ

(2) 製品価格

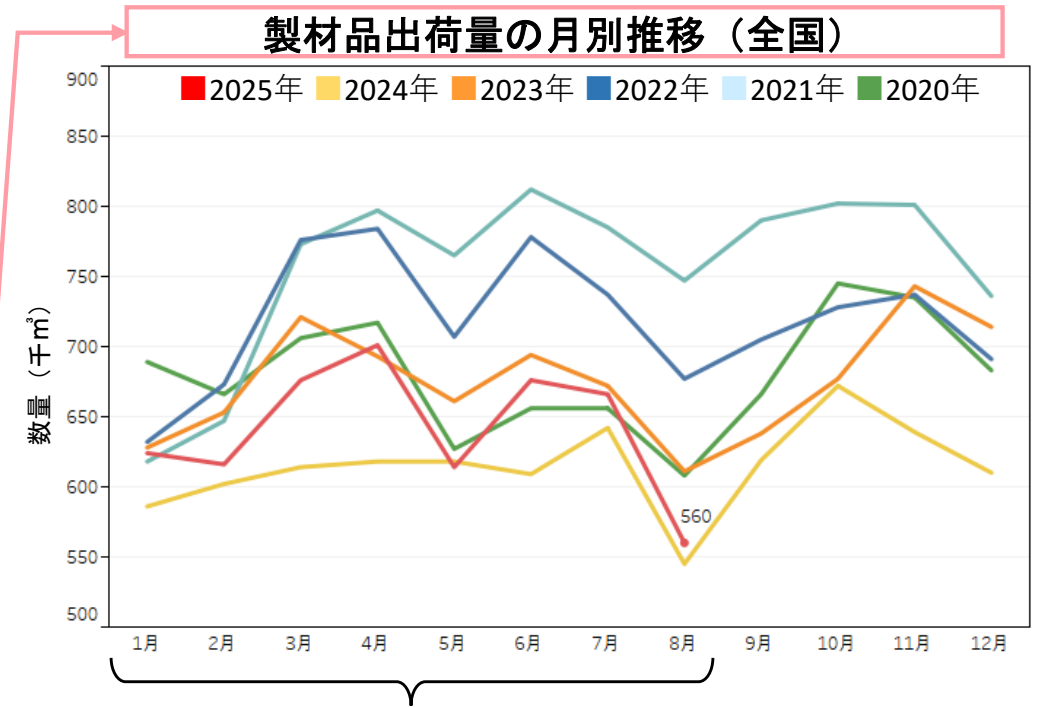
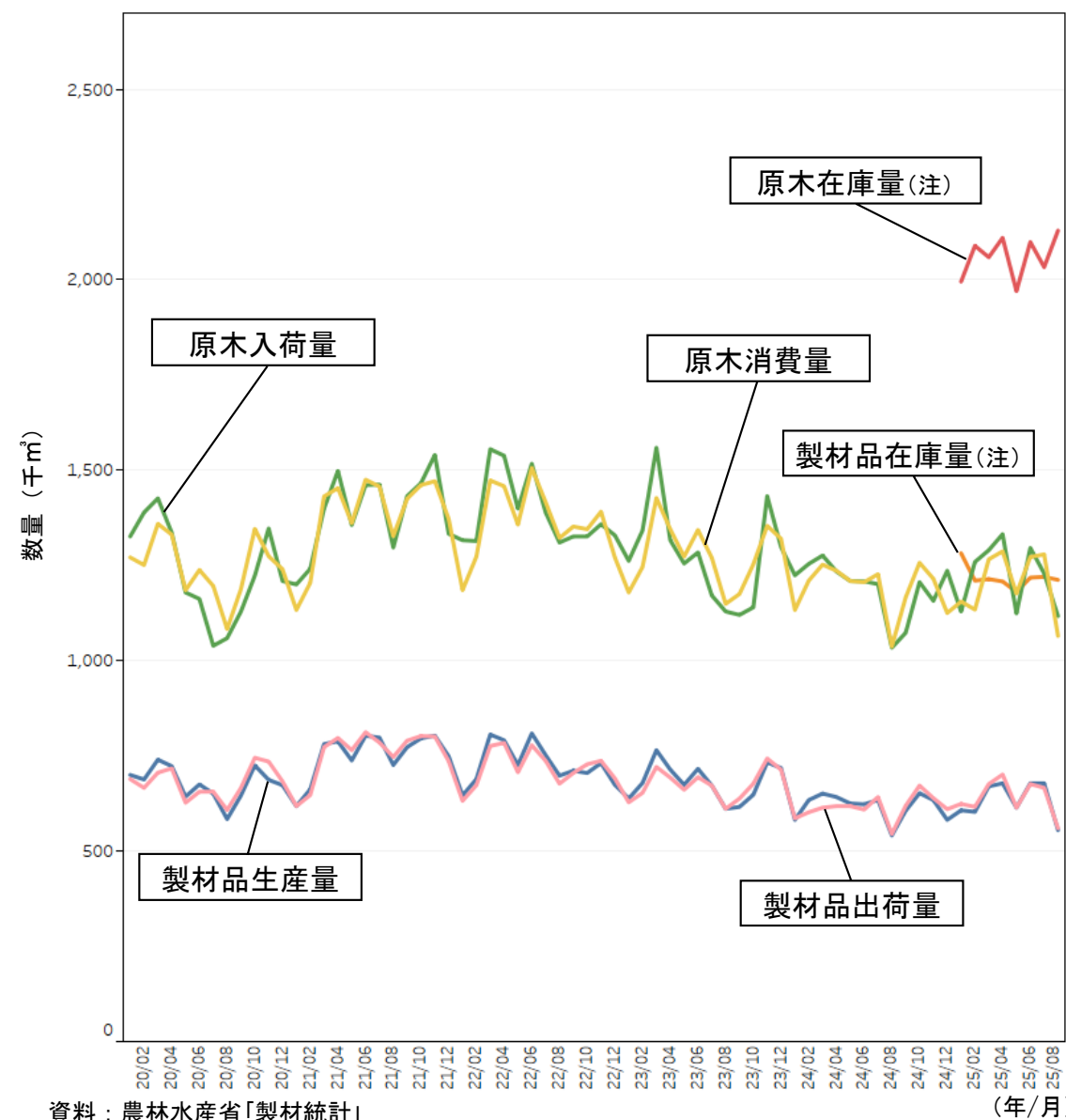
令和3(2021)年は、世界的な木材需要の高まり等により輸入材製品価格が高騰し、代替需要により国産材製品価格も上昇。
令和4(2022)年以降、柱、間柱、平角の価格は長期的に下落傾向であったが、国産材の柱の価格は令和6(2024)年4月に入り横ばいで推移していたが12月から上昇し、その後横ばい。構造用合板の価格は、令和7(2025)年1月まで下落を続けた後、上昇傾向。



2 工場の原木等の入荷、製品の生産等の動向

(1) 製材 (全国)

- 2025年 1～8月の原木の入荷量は9,776千 m^3 （前年比101%）。
- 同様に製材品の出荷量は5,133千 m^3 （前年比106%）。

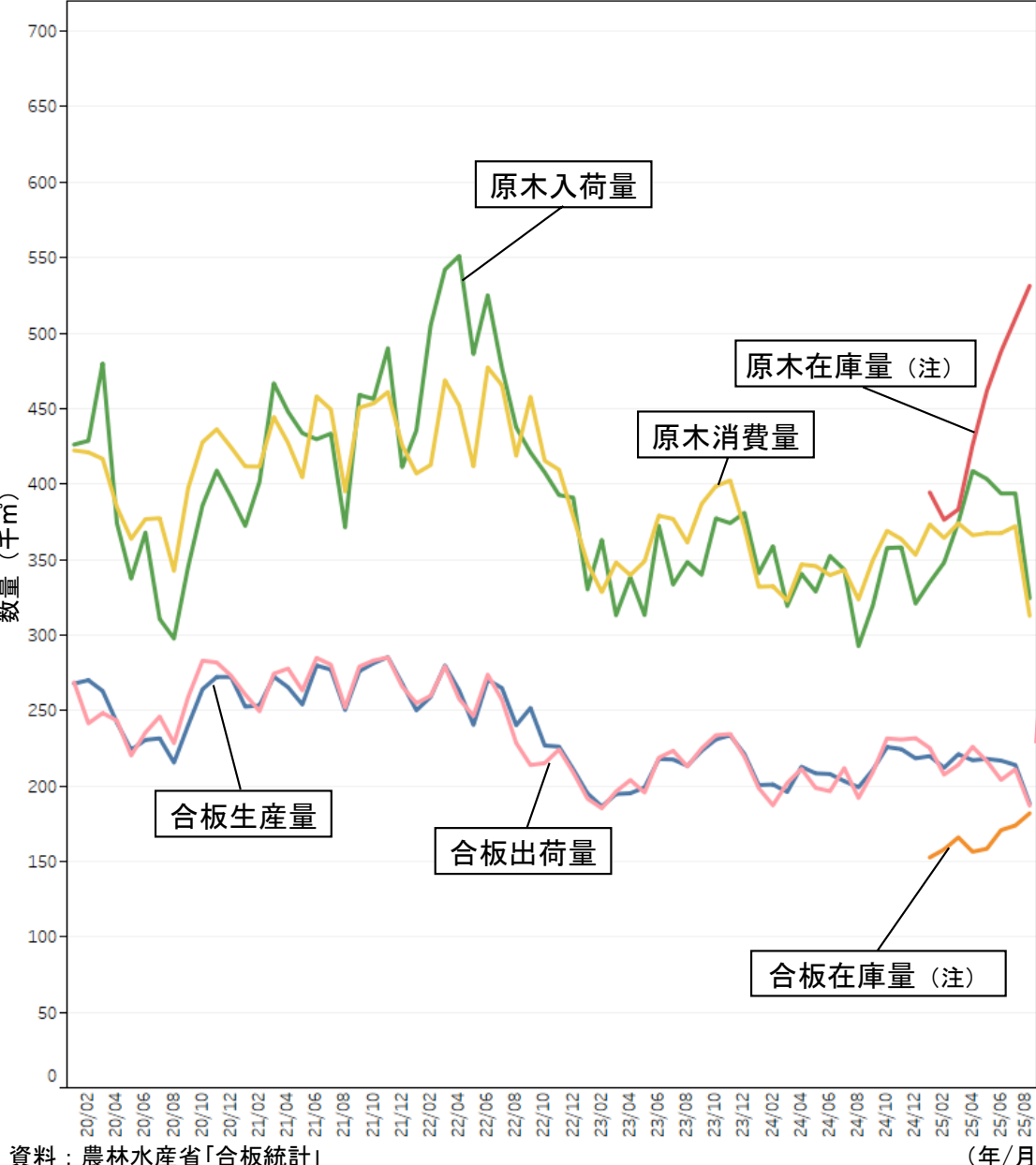


	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～8月原木入荷量合計(千 m^3)	9,916	10,914	11,338	10,318	9,640	9,776
前年との比較	—	110%	104%	91%	93%	101%
1～8月製材品出荷量合計(千 m^3)	5,325	5,944	5,764	5,333	4,834	5,133
前年との比較	—	112%	97%	93%	91%	106%

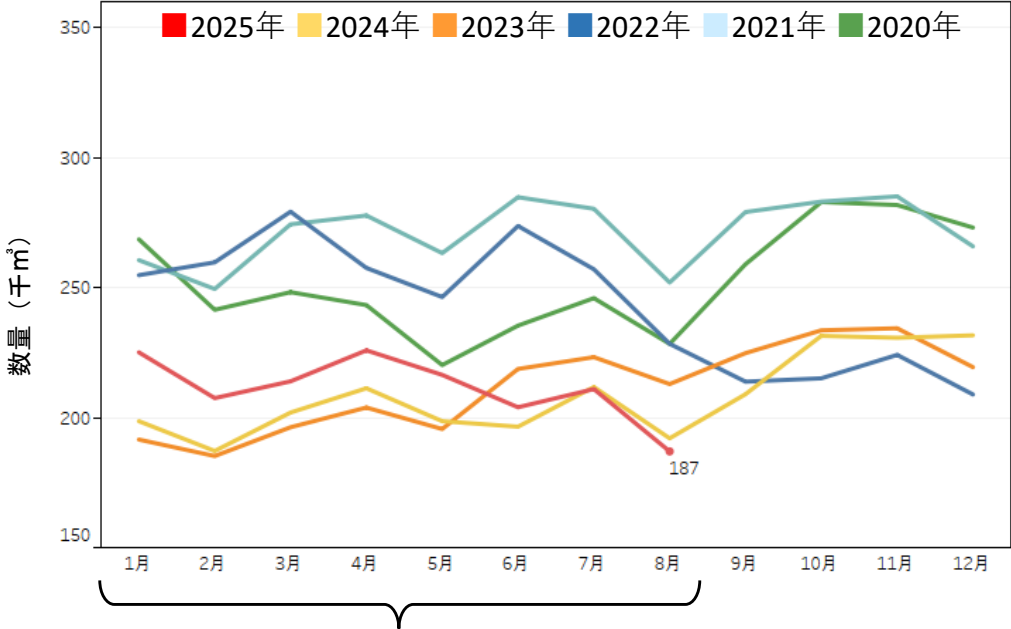
資料：農林水産省「製材統計」
注）原木在庫量、製材品在庫量については、2025年 1 月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、当該月から掲載。

(2) 合板（全国）

- 2025年 1 ～ 8 月の原木の入荷量は2,981千m³（前年比111%）。
- 同様に合板の出荷量は1,691千m³（前年比106%）。



合板出荷量の月別推移（全国）



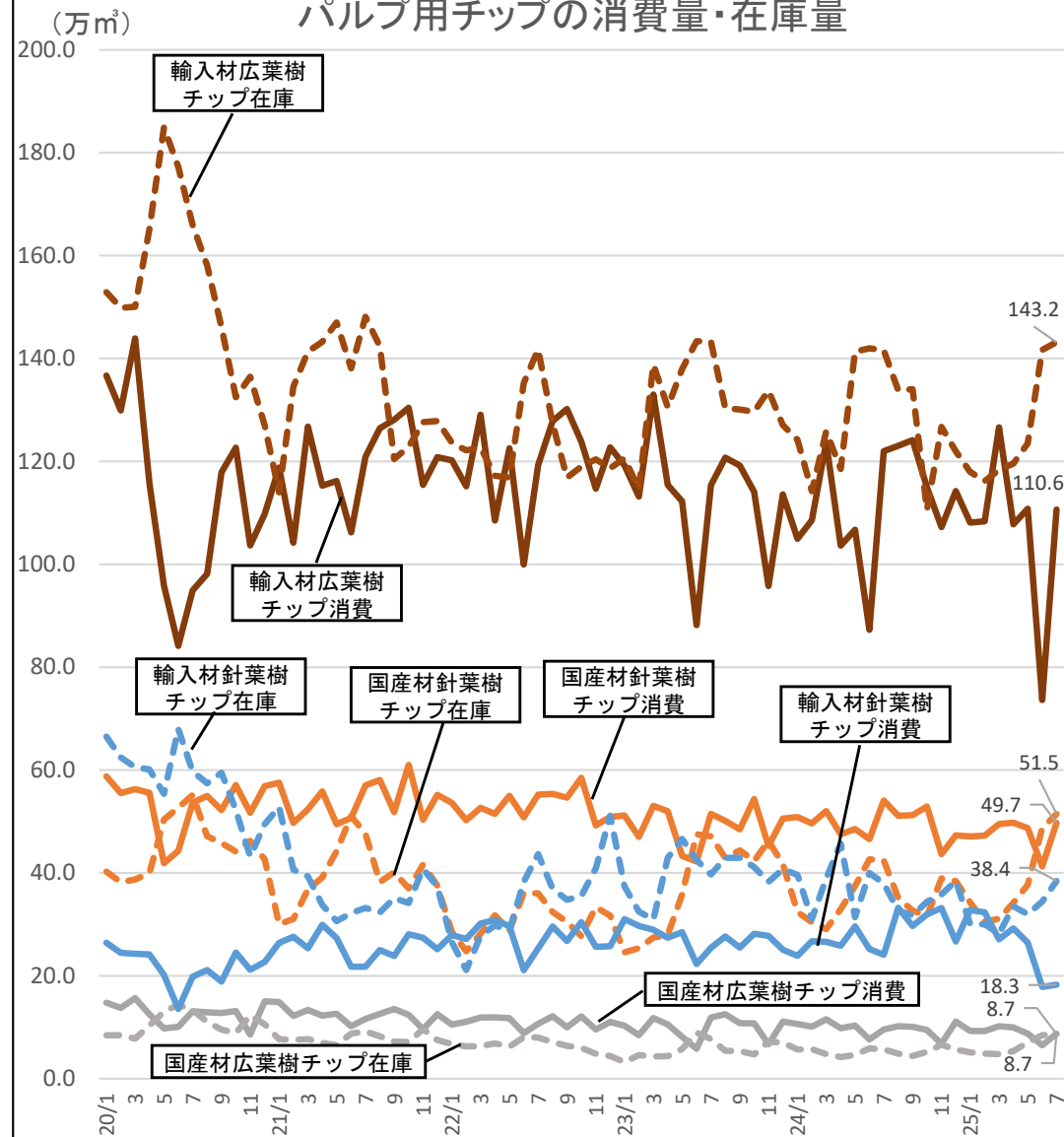
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～8月原木入荷量合計(千m3)	3,022	3,356	3,959	2,712	2,676	2,981
前年との比較	—	111%	118%	69%	99%	111%
1～8月製材品出荷量合計(千m3)	1,931	2,142	2,057	1,627	1,598	1,691
前年との比較	—	111%	96%	79%	98%	106%

資料：農林水産省「合板統計」
注）原木在庫量、製材品在庫量については、2025年 1 月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、当該月から掲載。

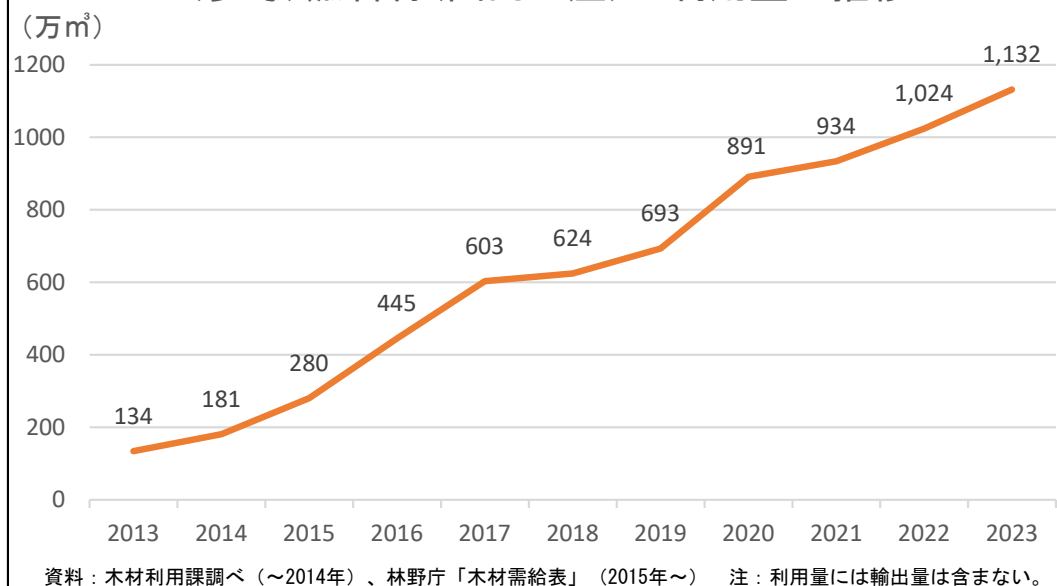
(3) チップ（全国）

- パルプ用チップの消費について、2025年7月の輸入材広葉樹チップの消費量は110.6万 m^3 。国産材針葉樹チップの消費量は49.7万 m^3 となっている。
- 燃料材（国内生産）の利用量は、発電利用を中心に増加（過去10年間で約8倍）。

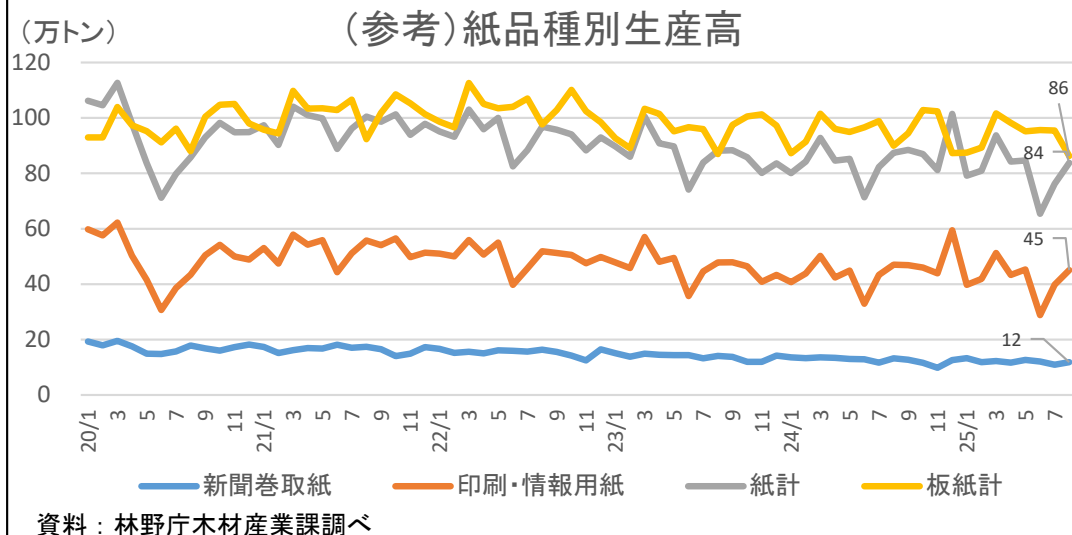
パルプ用チップの消費量・在庫量



(参考)燃料材(国内生産)の利用量の推移

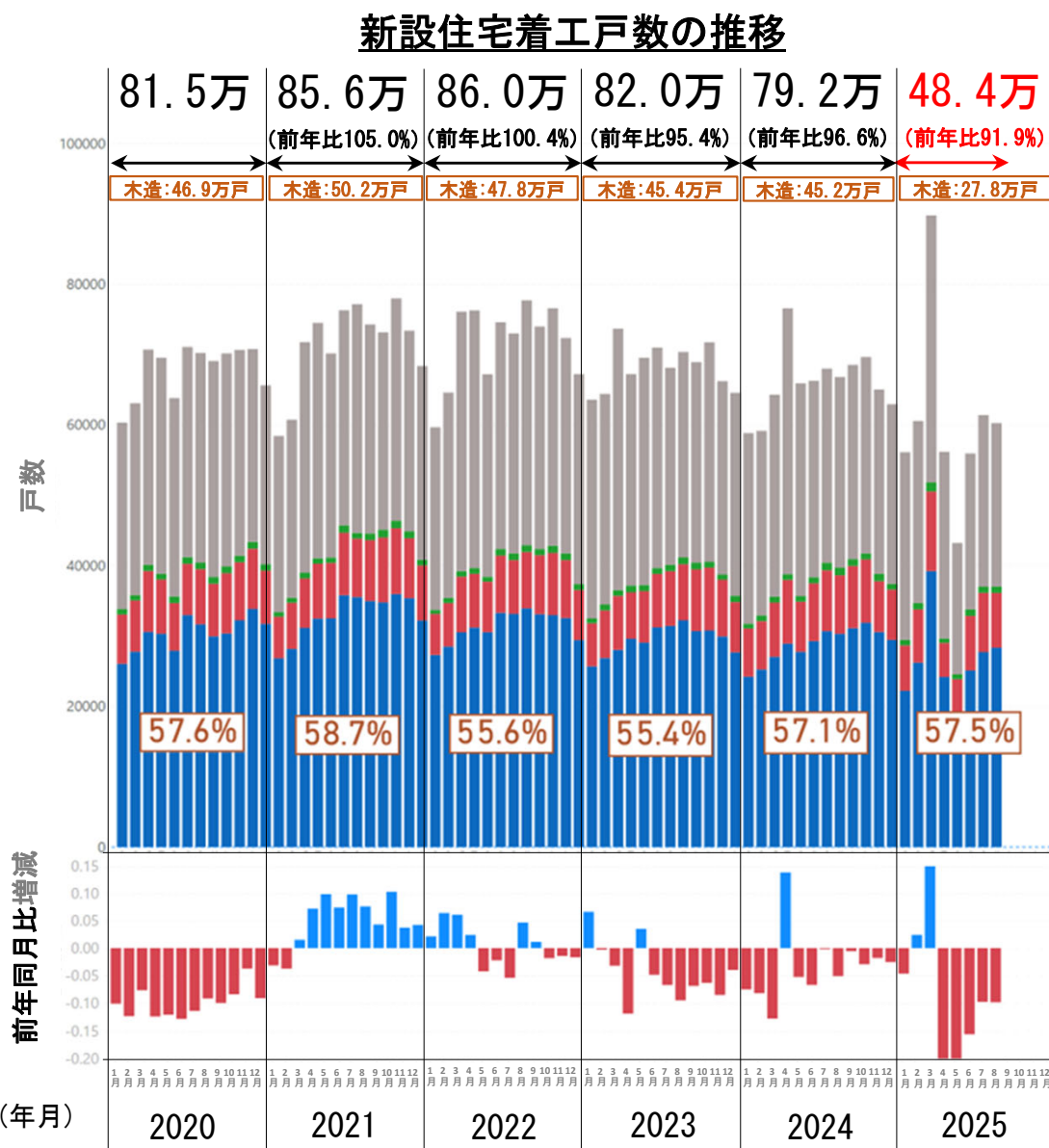


(参考)紙品種別生産高

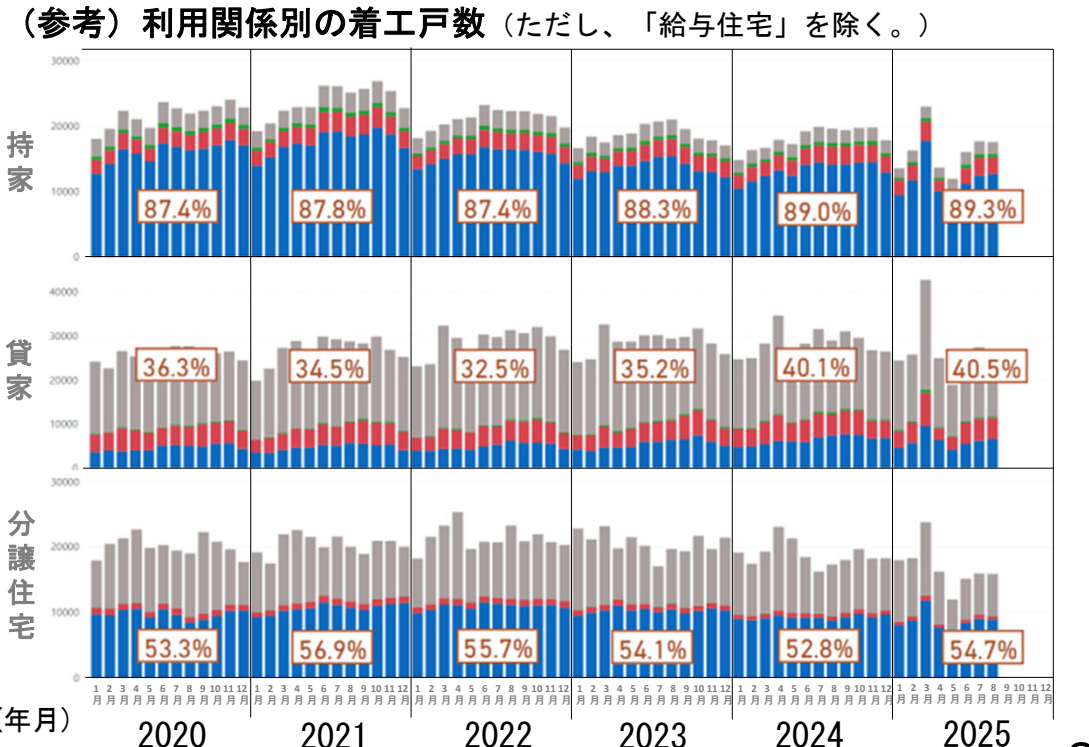


3 住宅着工戸数の動向（2020年1月～2025年8月）

- 2024年の新設住宅着工戸数は79.2万戸（前年比▲3.3%）、このうち木造住宅は45.2万戸（同▲0.5%）となり、2023年の水準を下回ったものの、非木造の34.0万戸（同▲6.9%）に対して木造住宅の減少率は低く留まっており、2024年の新設住宅における木造率は57.1%（前年比+1.7ポイント）となった。
- 2025年1～8月の新設住宅着工戸数は48.4万戸（前年同期比91.9%）、このうち木造住宅は27.8万戸（同94.8%）。



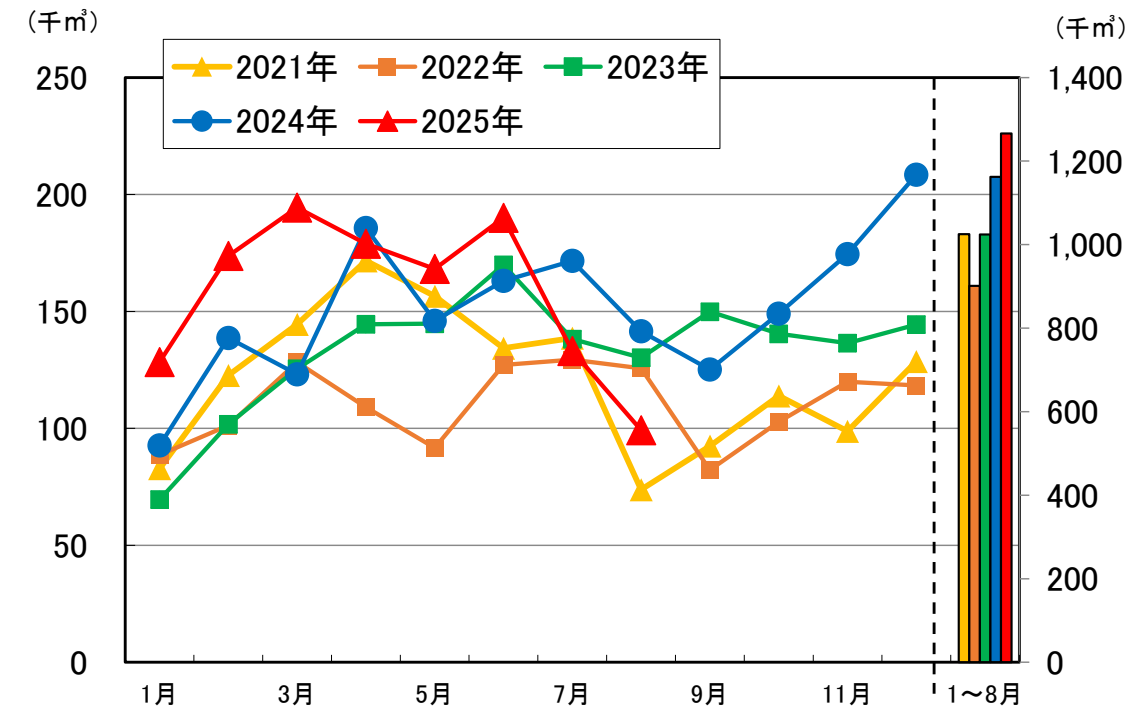
構造別の着工戸数	2025年 1～8月	前年 同期	前年 同期比	前々年 同期	前々年 同期比
合計	483,584	525,962	91.9%	548,089	88.2%
■ 非木造	205,514	232,662	88.3%	249,137	82.5%
木造	278,070	293,300	94.8%	298,952	93.0%
■ 木造プレハブ	7,016	6,977	100.6%	6,906	101.6%
■ 2×4	59,405	62,850	94.5%	57,859	102.7%
■ 在来軸組	211,649	223,473	94.7%	234,187	90.4%
□ 木造率	57.5%	55.8%		54.5%	



4 木材輸出量

・ 2025年 1～8月の木材輸出量は、丸太1,266千³m（前年同期比109%）、製材134千³m（前年同期比138%）、合板100千³m（前年同期比156%）となった。

○丸太輸出量の推移（月別）



○木材輸出量の状況（主な国・地域別、品目別）

輸出先	8月 単月			1～8月累計		
	主要品目内訳(千 ³ m) 前年同月比(%)			主要品目内訳(千 ³ m) 前年同期比(%)		
	丸太	製材	合板	丸太	製材	合板
中国	85 66%	4 82%	1 107%	1,147 110%	45 111%	4 141%
韓国	9 121%	0 84%	0 0%	76 109%	6 108%	0 163%
台湾	5 104%	1 142%	0 0%	40 85%	14 135%	0 233%
米国	0 —	5 136%	0 —	0 —	40 146%	0 —
フィリピン	0 —	3 223%	9 118%	0 —	25 250%	96 157%
その他	0 383%	0 85%	0 133%	3 114%	4 125%	0 46%
総計	99 70%	14 120%	10 118%	1,266 109%	134 138%	100 156%

○税関ごとの丸太輸出量（2025年 1～8月）

税関名	管轄※	合計(千 ³ m)	割合
函館税関	北海道,青森,岩手,秋田	178.8	14.1%
東京税関	山形,群馬,埼玉,千葉,東京,新潟,山梨	41.6	3.3%
横浜税関	宮城,福島,茨城,栃木,千葉,神奈川	24.4	1.9%
名古屋税関	長野,岐阜,静岡,愛知,三重	18.2	1.4%
神戸税関	兵庫,鳥取,島根,岡山,広島,徳島,香川,愛媛,高知	28.3	2.2%
大阪税関	大阪,京都,和歌山,奈良,滋賀,福井,石川,富山	12.0	1.0%
門司税関	山口,福岡,佐賀,長崎,大分,宮崎	329.0	26.0%
長崎税関	福岡,佐賀,長崎,熊本,鹿児島	633.7	50.0%
沖縄地区税関	沖縄	0.0	0.0%
計		1,266.1	100%

資料：財務省易統計
注1：丸太は、貿易統計の第44.03項、製材は第44.07項、合板は第4412.31号から第4412.39号までを集計
注2：四捨五入により、数値が合わないことがある

※木材の集荷範囲とは対応していない